

私たちのまち[錦江町]の

トピックス



暮らしの情報や、みんなの活躍など、まちの話題をピックアップしてご紹介します。

みんなの思いが詰まった七夕飾り



8月6日、神之浜2区自治会では地域の方々の健康と大震災の復興を願い、53世帯全員が自治会長の長濱健治さん宅で七夕を作成しました。

神之浜2区では年間を通して地域一体となった活動を行っており、花見会や節分、自己管理の為に65歳以上の方々を中心に日記帳を配布し、一日の出来事や体調などを記載して頂くよう行ってい

ます。また、昨年度からは緊急の場合を想定し、救急医療情報用紙を配布し、かかりつけの病院や家族の連絡先などを記載し緊急や災害時に自治会独自で安全を確保できるような活動を行っています。

自治会長の長濱健治さんは「安心安全な地域を作り、このような風習を絶やす事なく自治会活動を行ってきたい」と話されました。

もしもに備えて

8月3日、錦江町役場田代支所で普通救命講習会が開催されました。

『もしもに備えて! 少しい知識と大きな勇気』と題し、心肺蘇生法として人工呼吸の行い方、AEDの操作方法やけがをしたときの止血方法など3時間かけて行われました。

参加した田代中学校の柳田春花さんは「人工呼吸の時、中々空気が入らず難しかった」と話されました。また、嶋児愛夏さんは「初めてだったのでどうすればいいかわからなかったが、今回習ったことを緊急の場合、活かしていきたい」と話されました。

3時間の講習終了後「普通救命講習修了証」を参加者全員に交付されました。



音楽愛好家集まれ!

8月19日、田代川原グランドで錦江町・南大隅町の音楽愛好家が集まり、なんぐうチャリティーコンサートを開催しました。当初は、子供に発表の場を与えようと地元の音楽愛好家たちが3月12日に企画をしていましたが、東日本大震災の発生で中止となっていました。今回チャリティーコンサートとして開催することになり、小学生による演奏や太鼓の演奏などが行なわれ、周辺の住民ら約200人が音楽の音色に誘われ会場を訪れました。田代中3年の野間川内彬好さんは「今回が田代中音楽同好会のメンバーで演奏できるのは最後だったので演奏出来てとてもいい思い出になった。音楽は高校に行っても続けていきたい!」と話されました。今回「音響やテントなど地域の方々の協力を頂き、無償で使用できとても感謝している」と実行委員長の君付忠和さんは話されました。



廃校舎に子供の歓声響く

8月21日、旧池田中学校で地元の子供たちに夏休みの思い出を作ってもらおうと錦江町青年団が「びっくりサマーナイトin池田」を開催しました。町内の子供たちにチラシなどを配布し呼びかけたところ100人近い親子が集まりました。お手製のそうめん流しやスイカ割りを楽しんだ後、肝試し大会を行い、廃校となり使われていなかった校舎に子供の悲鳴と歓声が響きました。団長の牧原史典さんは「子供たちに楽しんでもらった事や、跡地活用の1つとして行えたことがよかった」と話されました。

